

11/8

## 健やかな成長に向け、親子の交流の場を 市内幼児クラブ運動会



市内の各児童センターで実施している幼児クラブの運動会が、市立体育館にて行われました。参加者は、ダンスや障害物競争・かけっこなどの競技を通して、他児童センターの親子と交流を図りながら楽しみました。各児童センターのクラブは、小学生中心ですが、集団での遊びを通して親子の関係を深めるとともに、親子同士・子ども同士の交流の輪を広げ、健やかな心と身体の成長を図ることを目的に幼児クラブも実施しています。

私が体験しました!

Photo News

# こみゆにてい 兎聞録

市の動きや  
まちの最近の出来事を  
お届けします!



11/17

## 三世代でエイサーを踊ろう 喜友名100人エイサー祭り



喜友名区公民館通りにて、喜友名100人エイサーが開催されました。地域の伝統文化である喜友名エイサーを後世に残したいと、「三世代で100人エイサーを踊ろう」を合言葉に、幼児から70代の区民が祭り本番に向けて練習を重ねました。当日の公民館前通りは、三世代の息の合ったエイサー行列で埋め尽くされ、普段公民館に足を運ぶ機会がなかった区民や市内外の方々も会場に訪れ、大いに盛り上がりました。また、ステージイベントでは、市内外で活躍する地元の方によるダンスやライブも披露されました。

11/18

## ロボットので、業務を効率化 共同実証実験に関する協定調印式



株式会社okicom(小渡玠代表取締役社長)、株式会社Blueship沖縄(慶松大海代表取締役)と共同で自治体業務にRPAおよびAI-OCRを活用した実証実験に関する協定調印式が行われました。本実証実験は、様々な行政ニーズに対し、効率的な組織体制の構築が課題となるなか、各種申請に伴う事務処理やデータ転記作業などをRPAなどのロボットを活用し自動化することで、更なる市民サービスの向上を目的としています。

11/18

## 温かいご支援ありがとうございました 株式会社富士建設より寄附金贈呈



株式会社富士建設(手登根明代表取締役)より、宜野湾市へ寄附金の贈呈がありました。同社は、昭和41年に浦添市で創業した後、翌年の昭和42年から本市志真志へ移動し、土木・建築を主とした様々な工事を請け負っています。手登根代表取締役は、「これまで、宜野湾市に恩返しがしたいと思っていたところ、今回の寄附にいたりました。寄附金については、福祉関係等、市のいろいろな事業に役立ててもらいたい」と語りました。